

橋渡し研究戦略的推進プログラム 平成 29 年度 1 次公募に関する Q & A (その 2)

【提案書】

	質問	回答
1	事業提案書 英文 Summary of proposal の Publication list には、誰のどのような内容の物を記載すればよいか。	施設として橋渡し研究やシーズ支援に実質に関わった論文等、橋渡し研究支援拠点としてアピール出来る主な論文を記載してください。
2	7. パイプライン管理の (1) シーズ分類別のシーズ A、シーズ B、シーズ C には現在支援中の数、あるいは支援終了を含めた累計の数を記載すればよいか。	シーズ A、シーズ B、シーズ C には、平成 28 年 12 月 31 日時点において支援中のシーズ数を記載してください。支援が終了したシーズは、橋渡し研究加速ネットワークプログラム (第 2 期) の期間、すなわち平成 24 年度以降平成 28 年 12 月 31 日時点までの数を支援中止シーズあるいは支援完了シーズの欄に記載してください。
3	8. 臨床開発・評価 (4) 臨床試験の実績 「2) 研究開発支援部門の収入 (平成 27 年度)」及び「3) 研究開発支援部門の支出 (平成 27 年度)」には、何を記載すればよいのか。	この項目は、公募要領 P.49 の (3) 拠点運営及び所属する法人との連携で記載されている、「適正な拠点の規模を維持するために必要な費用と収入の見通しを見極める」に対応しています。 そのため、まず拠点機能を有する「研究開発支援部門」を設定していただき、その部門を維持するために必要となる収入と支出について 2) と 3) に記載をお願いします。 橋渡し研究加速ネットワークプログラム等の「研究開発支援部門」が助成を受けている補助金については、「2) 研究開発支援部門の収入」の内訳としては「4. その他」に記載し、「3) 研究開発支援部門の支出」においては、補助金の使途別に各該当項目に記載していただくこととなるかと思えます。

【e-Rad】

	質問	回答
1	<p>公募要領 p.8 の 5) 提案書類のアップロード及び p.51 の (4) 提案書類の提出に「以下に示す様式ごとに」アップロードするように記載されているが、e-Rad の「応募情報ファイル (必須)」には何をアップロードすればよいのか。</p>	<p>公募要領の記載が不適切でしたので、公募要領 p.8 の 5) 提案書類のアップロード及び p.51 の (4) 提案書類の提出を以下のように修正しました。</p> <p>【修正後】</p> <p>5) 提案書類のアップロード (公募要領 p.8)</p> <p>提案書類は PDF に変換し、以下に示す様式ごとに 1 つの PDF にまとめてアップロードしてください。様式の名称等の詳細は、XI. 10 を御参照ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>応募情報ファイル (必須) : 様式 1</u> ・ <u>提出資料 (必須) : 様式 3、様式 4、様式 7</u> ・ 提出資料 (任意) : 様式 2、様式 5、様式 6 ・ <u>添付書類 (必須) : 別添 1</u> ・ 添付書類 (任意) : 別添 2、別添 3 <p>(4) 提案書類の提出 (公募要領 p.51)</p> <p>提案書類の提出は、受付期間内に e-Rad にてお願いいたします。提案書類は PDF に変換し、以下に示す様式ごとに 1 つの PDF にまとめてアップロードしてください。提案書類の作成と注意については、III. 2. も御参照ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>応募情報ファイル (必須) : 様式 1</u> ・ <u>提出資料 (必須) : 様式 3、様式 4、様式 7</u> ・ 提出資料 (任意) : 様式 2、様式 5、様式 6 ・ <u>添付書類 (必須) : 別添 1</u> ・ 添付書類 (任意) : 別添 2、別添 3